家庭園芸

ご相談は 園芸センター（☎86—1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

〝暮れの鉢花〟

師走の声をきくと、風雪の変りめのある冬型の気候と相まって、何となく気ぜわしくなってきます。

これから、室内園芸を楽しむ季節でもあります。街を歩くと、店頭に、いろいろの鉢花、シクラメンやプリムラ類などが人の目をひきます。つい求めたくなります。葉のしっかりした徒長していない、病葉などのみられないものを選びます。これからは、いずれも温室で育てられ、温室で咲かせた花が多いのですから、家庭へ持ち帰っても十分の注意をして育てましょう。雪国ではこれから二月いっぱいくらいまでは鉢花の手入れは、案外難かしく、失敗する例が多いものです。どこでも暖房の設備が完備し、保温については注意していきますが、大切な光をなおざりにしがちになります。テレビの上、サイドボードの上などに置いておきますと、どうしても光線が不足になります。

これからの注意点、昼夜の温度較差を大きくしないこと（十五度以上）、乾燥しすぎないこと（暖房の近くなどで）。そして、できるだけ窓辺で日光にあてるようにします。

地域の話題

地域の連帯のために復活

—直り山神楽保存会—

「ピーヒャラ、トントン、トントン」と毎週木曜日夜、細山にある大江山環境改善センターから、笛と太鼓の小気味よい音が響いてきます。

今から百二十年も前の嘉永年間から伝わっている「直り山神楽保存会」（石本伝会長）の練習風景です。会員は十七名で、平均年齢が三十歳前後、兼業農家の人がほとんど。

この伝統神楽も「後継者難と時代の変化により、ほとんど舞う人もいなくなり、二十五年間も途だえました」（石本会長）

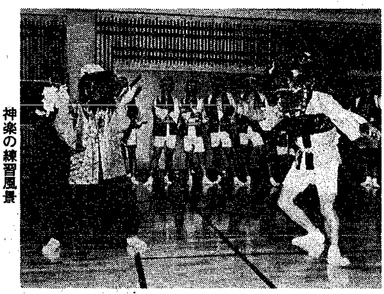
見かねた石本さんらは「地域や若い人の連帯感や、非行防止のためぜひ復活させなければ」と二年前に四、五人で発足させました。

今では、春、秋の祭り、大みそかの年越し、各家庭のおはらいなど、引っぱりだこ。昨年は「古町どんどん」にも出演し、自信をつけました。

神楽の舞いは、鈴舞い、剣舞い、幕舞い、天狗舞いなど八種類もあり「チームワークが大切で、芸に遅れる人をひっぱるのに苦労した。芸の道は無限、何年たってもこれでいいということはない。まだまだこれから」（同）と謙虚に話しています。

会員らは、神楽のほかに空手や野球のチームをつくり親睦を深めています。

石本さんは「将来は市の伝承芸能になるように育てていきたい。また、機会があれば〝老人ホーム〟などにも慰問にいきたい」と抱負を語ってくれました。



神楽の練習風景

働きながら学びたい若者へ

時間 午後六時半～八時半
会場 中央公民館
対象 市内在住在勤の青年各四十人
申し込み 十二月十九日（消印有効）までに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、返信用封筒（六十円切手貼付）を同封して、中央公民館青年大学または勤労青年学校係（〒951 西堀通六）へ

青年大学
テーマ 「職業と生きがい」を考える

勤労青年学校教養講座
テーマ 青年期の価値観形成のために—自由の中で私達の生き方を求めて—

〈勤労青年学校〉

月日	テーマ	講師
1・20	私達の生活と自由	新潟大学助教授 斉藤 勉
1・27	憲法と自由	弁護士 中村洋二郎
2・3	日本の社会構造と自由	県立女子短大教授 朝妻康二
2・10	実存主義と自由	県立新潟中央高校教諭 安沢順一郎
2・17	社会主義と自由	新潟大学教授 湯浅赳男
2・24	宗教と自由	松浜キリスト教会牧師 池田勇人

〈青年大学〉

月日	テーマ	講師
1・12	職場の中で—職業と生きがい—	新潟交通企画課長 石川 寛
1・19	憲法理念と職業	弁護士 岩渕信一
1・26	日本人の職業意識	新潟大学教授 湯浅赳男
2・2	今青年に望むもの—企業と人—	新潟日報取締役 吉田 恭
2・9	今青年に望むもの—宗教と人—	寺尾カトリック教会主任 鎌田耕一郎
2・16	新潟の産業と経済	新潟経済社会リサーチセンター 原 敏明
2・21	レクリェーション	（未定）
3・2	雇用をめぐる問題について—職業生涯を考える—	市職員
3・9	職場の中で—職業と人間関係—	石川 寛
3・16	職場の中で—職場と不満—	石川 寛

電話案内

本庁	28—1000
東総合庁舎（東地区事務所・東保健所 農業委員会・沼垂図書館）	41—4111
開公ビル（学校指導課・学事課 保健給食課・施設課 総務課・社会教育課）	25—1000
中地区事務所	74—0321
西地区事務所	62—3111
北地区事務所	59—2721
関屋連絡所	66—4938
入舟連絡所	22—6746
鳥屋野連絡所	83—0406
曽野木連絡所	80—6001
両川連絡所	80—2511
坂井輪連絡所	69—2701
大江山連絡所	76—2691
石山連絡所	86—4772
大形連絡所	73—6497
赤塚連絡所	39—2001
中野小屋連絡所	62—2187
南浜連絡所	55—2111
濁川連絡所	59—2815
西保健所	66—5171
市民病院	41—5151
大山台診療所	73—0191
特別養護老人ホーム	71—6700
水道局	66—9311
水道局東営業所	41—8771
駅南開発事務所	44—9161
東土木事務所	71—1361
西土木事務所	69—5238
消防局	23—3191
東消防署	75—9111
中央卸売市場	84—5111
勤労青少年ホーム	22—2728
水族館	66—8636
明生園	31—6177
児童館	69—3154
松鶴荘	71—4088
ことぶき荘	28—8944
舟江図書館	23—3235
郷土資料館	28—3259
市青年の家	44—4828
音楽文化会館	24—5811
園芸センター	86—1034
西海岸温水プール	67—6858
鳥屋野総合体育館（鳥屋野室内プール）	41—4600
体育施設管理センター	66—8111
公園管理事務所	23—2081
中央公民館	23—7070
中地区公民館	71—0017
坂井輪地区公民館	69—2043
石山地区公民館	86—5631
鳥屋野地区公民館	85—2371
北地区公民館	59—7330
西地区公民館	61—0031
大形公民館	73—5684
南部公民館	66—4939
北部公民館	23—0791
木戸公民館	73—7550
曽野木公民館	80—6810
濁川公民館	59—2816
南浜公民館	55—2112
山の下図書館	73—0225
石山図書館	86—5632
坂井輪図書館	60—3242
鳥屋野図書館	85—2372
内野図書館	61—0032
松浜図書館	59—7331
衛生試験所	31—1231
総合教育センター	29—0233
社会福祉センター	43—4366

※地区保健センターは2面のお知らせ欄に掲載

市政電話相談 24—1000番
消費生活センター 28—8100番
市医師会
休日急患診療センター 31—4135番
休日歯科診療センター 83—3030番

1月15日 成人の日のつどい

日時 一月十五日午前十時半～正午 ※開場は午前十時～
会場 市体育館
対象 昭和三十六年四月二日から昭和三十七年四月一日までに生まれた人
※招待状は年賀状で発送しますが、住民票の異動などで招待状の届かない方（他市の大学へ行っている方など）も出席できますので、直接会場へおいでください。
問い合わせ 市社会教育課（☎25—1000）へ

県税滞納処分による電話加入権の公売

日時 十二月十八日午前十時～十時十五分
場所 新潟県新潟財務事務所（川岸町三、新潟地区合同庁舎内）
問い合わせ 新潟財務事務所収税課（☎31—八一二九）へ
※公売代金は当日午前十一時半までに現金で納付していただきます。

新大管弦楽団演奏会

日時 十二月十八日午後六時半～
会場 県民会館大ホール
曲目 シューベルト交響曲第八番「未完成」
入場料 五百円（当日売り）

くらしの豆知識 ㉜ 訪問着の手入れ

訪問着、振袖、江戸褄は一種の美術品と考えるべきで、高価でも染色堅ろう性を含めて取扱い保存上問題の多い和服です。

◇使用直後の手入れ
▽和服用えもんかけにかけて風を通すとともに、しみの付着、金彩の変化などを点検する▽ちり払いは手のひら大のビロード布団か洗いざらしのタオルで肩から裾へ向かって▽襟、袖口、裾の汚れや簡単なしみの処理をする▽えもんかけにかけておいてもとれない着用しわは、うす絹の当て布をしてアイロンをかける。

◇たたむ
▽紋、刺しゅう、金・銀粉、模様によってのりがきつい部分には薄い吸湿性のある紙やガーゼを当ててたたむ▽癖がついたら困る箇所に折り目がつかないように気をつけて四つ身たたみにして、たとう紙におさめる。模様が折れそうな箇所にはガーゼなどの巻き棒を折り山にかうとよい。

◇ドライクリーニング
専門店に依頼を。金・銀はくの中にはドライクリーニングできないものがある。

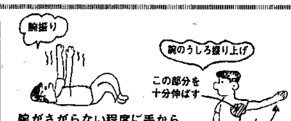
◇ドライクリーニングで汚れが落とせなくなったらといて洗いはり、仕立て直しを

◇保管
▽タンスに入れるときは、たとう紙に入れたまま長さは引き出しいっぱいに伸ばす。重い物を上にのせないで数を少なく入れる▽絹物は黄変しやすいのでタンスの上段へ▽防虫剤を入れ、年二回は虫干しして点検する。

家庭でできる 3分間体操 ⑩

腕と足の疲れをとる

腕の疲れをとる



腕を後ろに振りあげる

足の疲れをとる

腕がさがらない程度に手から肩の力を抜いて、小きざみに振ります。休みながら1分間くらい続けましょう。ほかの人に振ってもらうと効果が大。

グーと背伸びをして、そのままの姿勢で10秒くらいピタッと止めます。（呼吸は止めないように）無理な人は片足を伸ばしてください。

お尻を少し高くすると振りやすく、効果もあがります。

膝が曲がらぬように。

園芸センター催し物

会場 市園芸センター研修室
定員 各50人（先着順）
申し込み 今日から電話で市園芸センター講習会係（☎86—1034）へ
◈**観葉植物講座**
日時 12月15日午後1時15分～3時15分
テーマ 観葉植物の冬越しの方法
講師 市グリーンサービス協同組合会員
◈**鉢物講座**
日時 12月18日午後1時15分～3時15分
テーマ 正月用の寄せ植えと鉢飾り
講師 市園芸商協会会員
教材費 1,500円（当日会場で徴収）

新大演劇研究部「トレーシーの虎」

日時 12月16日午後6時半～
会場 音楽文化会館
入場料 300円（当日400円）
問い合わせ 新潟演劇鑑賞会（☎25—0920）へ

子ども文化祭 クリスマス公演

日時 12月27日午前10時半～と午後1時半～（2回）
会場 音楽文化会館
内容 **午前の部**（幼児、小学校低学年向き）リズム遊び、劇「北風のわすれたハンカチ」「一休さん」 **午後の部**（小学校中・高学年向き）リズム遊び、劇「王子と乞食」
出演 市学生児童文化連盟
入場料 無料
問い合わせ 堀真奈美（☎44—4765）へ

10時の読書会

「雨」モーム著（新潮文庫）

日時 12月21日午前10時～正午
会場 沼垂図書館（☎41—4111）
※高校生以上の方どなたでも

クリスマス 子供フェスティバル

日時 12月20日午後1時～3時半
会場 鳥屋野地区公民館
対象 小学生以上
内容 インドアアスレチック、ゲーム、ダンス、クラフト、キャンドルサービス。楽しいプレゼントもあります
参加費 100円（当日会場で集めます）
申し込み 当日午後零時半～1時まで、直接会場で受け付けます
※幼児・低学年対象の指人形劇「マッチ売りの少女」ほかを、午後1時から上演します（入場無料）

子どものつどい クリスマスケーキづくり

日時 12月20日午前10時～正午
会場 鳥屋野地区公民館
対象 小学校5・6年生20人（先着順）
経費 500円（材料費）
申し込み 電話で鳥屋野地区公民館（☎85—2371）へ

赤塚婦人講座

—高齢化社会における老後を考える—

12・23	精神の老化——老害防止
1・23	家族の機能——よい家族関係
1・29	孤独と死——生きがいを考える
2・6	社会参加——地域での交流

時間 午後1時半～3時半
会場 赤塚公会堂
講師 花積正夫
申し込み 西地区公民館（☎61—0031）へ

クリスマス子ども大会

日時 12月20日午前10時と午後1時半
会場 市公会堂
内容 バトン大行進、まんが映画「ごんぎつね」、腹話術、こどものど自慢、サンタの抽選会※全員におみやげを進呈
整理券 新潟日報本社受付、同販売店で配付中